大都会の特色を生かして商店街が立ち上がる

東 京 商 工 会 議 所

機関名	東京商工会議所	
所在地	東京都千代田区丸の内３－２－２	
電話番号	０３－３２８３－７７５８	
地域概要	(1)管内人口　８万６千人 ２６万４千人	(2)管内商店街数　１０３商店街 ３０商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数　１１商店街 １２商店街	(2)会　員　数　８８２　商店 ４，５００　商店
	(3)空店舗率　１３．３％ ０．０１％	(4)大型店空き店舗数　０　店 ３　店
商店街の類型	~~1.超広域型商店街~~ 2.広域型商店街	~~3.地域型商店街~~ 4.近隣型商店街

【事業名と実施年度】

平成１２年度　空き店舗対策事業、活性化対策事業　エコステーションの設置
総事業費（空き店舗対策）13,042 千円,（商店街等活性化対策）21,927 千円
平成１３年度　活性化対策事業　海外商店街との姉妹提携に係るイベント
総事業費　86,499 千円

【事業実施内容】

１．背景

近年の長引く不況経済、消費者のライフスタイルの変化、郊外への人口流出や都市構造の変化、情報化の進展などにより商店街が受けた打撃は、日本随一の都市、東京都内の商店街でも決して例外ではない。

これらの商店街はいかにその地域、あるいは広域からの来街者の要請に応え、社会的意義を達成していくかということについてより積極的に取り組んでいくことが一層求められている。

東京商工会議所では、新宿地域(新宿支部)・銀座地域(中央支部)という東京、日本を代表する地域において今一度、商店街の姿を見直し、より期待に応えることができる活力のある商店街作りのためにも、当事業を実施した。

それぞれの支部における事業の背景は以下のとおりである。

新宿区・中央区の位置

(平成 12 年度事業)

①早稲田地区

当地域は早稲田大学の城下町であるため、従来から夏期休暇の２か月間は人通りも激減していたが、さらに近年は、近隣住民の減少および圏外流出による売上の減少で閉鎖する店舗が目立っていた。

このような状況に対応するため、同地域の商店街では空き店舗活用と商店街活性化対策としてリサイクル活動に取り組んできた。この活動がマスコミに取り上げられたことで話題を呼び、全国の行政や商店街関係者、修学旅行生等の視察者が激増した。これらの来街者に対応する施設面の整備、商店街の更なる発展のために本事業を実施するに至った。

②神楽坂地区

当地域は定住人口の減少、鉄道網の整備に伴う買回品客の圏外流出等によって売上げが減少していたことに加え、電柱地下埋設工事による集客力の低下が懸念されていた。従来から当地域は産学連携による商店街活性化策の研究が行われており、リサイクルに対する地域の関心が高いことから、今般、本事業を実施するに至った。

(平成 13 年度事業)

「銀座」は我が国を代表する商業集積として、その中心的役割を担ってきた。しかし、長引く不況による消費の低迷や価値観の変化などの影響により、「銀座」といえども、商店街を取り巻く環境は非常に厳しい。

このような状況の中で「日本・シンガポール新時代経済連携協定」の一環として、両国を代表する商店街である「銀座」と「オーチャードロード」が姉妹提携をすることで合意が成立し、これを記念して当イベント事業を実施する。

当イベントの開催は、来街者の購買意欲を喚起し、商店街の活性化を促進するとともに、国際都市「東京」を広くアピールする契機となる意義ある事業となった。

２．事業内容

(平成 12 年度事業)

①空き店舗対策事業

「エコステーション」を空き店舗内に設置し、回収機器等活用による空き缶、ペットボトル、生ごみ、発泡スチロール等のリサイクル事業を行った。

ステーション名	設　置　場　所	面　積	設　置　機　器
早稲田１号館	新宿区西早稲田	２０㎡	空き缶・ペットボトル回収機 生ごみ処理機
早稲田２号館	新宿区馬場下町	４㎡	空き缶・ペットボトル回収機
早稲田３号館	新宿区西早稲田	３３㎡	生ごみ処理機 発泡スチロール減容機
神楽坂１号館	新宿区神楽坂	４㎡	空き缶・ペットボトル回収機
神楽坂２号館	新宿区横寺町	５㎡	生ごみ処理機

②活性化対策事業

・販売促進対策事業

エコステーション内にＣＭマリン（熱帯魚水槽付画像情報発信装置）を設置して各個店の映像によるＰＲを行った。また、空き缶回収機に併設したラッキーチケット発券機による加盟店の割引価格券やホテル利用券、旅行割引券の発行を行って販売促進に寄与した。

・地域情報提供・共有事業

エコステーション内にＰＣ・ＦＡＸ・大型モニター画面・無線ＬＡＮを設置して、行政・防災・マチづくり・商店街活動状況を提供したほか、地域住民（消費者）・行政・商工会議所・商店街・大学・ＮＰＯ法人他地区商店街等との相互交流の場づくりを図った。

・教育・研修事業

　エコステーション内のＰＣや商店街、大学等の情報機器を活用して「軒下パソコン塾」を開催し、商店主・地域住民・来街者へのＩＴ化の推進を図った。

・シルバーサポート事業

　一人暮しの高齢者を招待する「ふれあい食堂」、宅配サービスや理容宅配等を実施したほか、「いきいきあんしん暮らしガイド」を発行して利用の便宜に供した。

・有店舗による無店舗販売事業

　全国の地場特産品を地元の商店街で購入可能な新しいシステムを開発し、実現へ向けての実験的事業を行った。

・環境イベント事業

　「地球感謝祭２０００」をテーマに、フリーマーケット・環境機器展・リサイクル品の展示・シンポジウム・相談コーナー・音楽祭等を開催した。

エコステーション１号館

本事業実施の結果、商店独自の商品やサービスの開拓、他地域商店街とのネットワーク化、商店主等の商店街活動への参加意識向上、地域住民高齢者等の情報整備、ネットワーク化による商店・地域住民・関係支援団体等の連携体制も確立され、商店街が中核組織となる条件が整えられた。また、事業期間中に発生した発展的効果として単独商店会によるイベントの開催等、若手・女性の参画も目立ち、楽しい商店街活動への動きが生まれつつある。今後、本事業の成果を根付かせ、自主的に活用することにより、新しい商店街の役割の明確化と具体的事業の開拓、他団体との提携促進等による商店街活性化、地域振興の条件整備に大きく前進し、本格的な商店街活性化への基盤が確立された。

早稲田地球感謝祭のチラシ

(平成 13 年度事業)

戦後初の画期的ともいえる日本・シンガポール両国間の「新時代経済連携協定」が締結され、これを契機に我が国を代表する商店街「銀座」と、シンガポール「オーチャードロード」が姉妹提携に調印し、この提携を記念して記念催事を開催した。

催事の開催に先立って両商店街代表による「覚書」の調印式典を挙行し、平沼経済産業大臣等の祝辞が述べられた。

なお、本イベントを盛り上げるため、全銀座地区に両国の国旗等で街路灯を装飾したほか、シンガポールの象徴であるマーライオン像を設置して国際ムードを演出した。

銀座商店街の位置

① 銀座アキュイュ・パレード

テープカットの後、オープンカーを先頭に「和」と「洋」をコンセプトにした２８団体がパレードに参加し、約３０万人の人手が秋の銀座の沿道を埋めた。

パレードの様子

② オーキッド・エキジビジョン

銀座通りを中心とする路上１２ヶ所で国内外のフラワーアーティスト１２名がシンガポールの国花『蘭』をテーマに、フラワーアートの制作過程を披露し、華麗なオブジェの実演風景を見ようと４５万人の人が創作を楽しんだ。

③銀座フォトコンテスト

「あなたの銀座」をテーマにした応募作品２０００点の中から３７点の作品を選出し、展示会場は約２万人の入場者でにぎわった。

④銀座アキュイュ・スタンプラリー

ショッピングとオリエンテーリングを兼ねたイベント。スタンプを集めた人に抽選でシンガポール旅行や『蘭』の花束が贈呈される魅力に多数の人が参加した。

⑤銀座八丁神社めぐり

地区内１１ヶ所の神社等をめぐり、朱印帳に記念スタンプを捺印すると記念品がもらえる人気イベント。約２万人の人が神社詣を行った。

⑥ＩＴ‘ｓラリー

銀座にちなんだクイズの回答をインターネットで募集し、イベント期間の最終日にファイナル・クエスチョンを出題して、全問回答者に記念品を提供するイベント。若い人に人気が集中した。

⑦チャリティー・オークション

「全銀座会」のホームページにアクセスし、各ショップ自慢の逸品やレアアイテムを自宅からネット上でオークションできる催し。利益は地雷被害者救済資金に寄付した。

＜事業実施期間　　：自平成１３年　８月２７日～至平成１４年３月２８日＞

＜イベント開催期間：自平成１３年１０月２０日～至平成１３年１１月６日＞
※補助対象外事業として、平成１４年３月にシンガポールのオーチャードロードで両国の関係者参加の下、記念レセプションが催され、『きものショー』や『神社ミコシ』等のイベントが行われた。

【　効　果　】

(平成 12 年度事業)
① 空き店舗の活用（地域の情報発信）
②リサイクルの推進【空き缶（２００缶／日)、ＰＥＴボトル（１００本／日)、生ごみ１．３ｔ、発泡スチロール（１８ｋｇ)】
③ 販売促進（ラッキーチケット）
④ 情報の共有実現
⑤ 高齢者福祉の増進
⑥ イベントによる商店街の活性化
⑦ 視察者増大による売上増加
⑧ 全国地場産業振興
⑨ ＩＴ化の推進
⑩モデル事業としての全国への普及促進

空き缶・ペットボトル回収機

(平成 13 年度事業)
①商店街の売上げ増大に及ぼした効果
イベント開催期間中の人出は平常時よりも倍増し、来街者にとっても個店にとっても、元気の出る催事の実施は、商店街の活性化に対し、好影響をもたらすものとなった。
②商店街の人的活性化に及ぼした効果
アキュイユという「おもてなし」の理念の下、関係者全員が顧客に対する心構えの統一化を図り、個々の心の活性化の重要性に気付いたこと。また全員が一丸となって汗を流し、内部結束力の強化が図れたことは、他地区商店街のモデルケースにもなり得る。
③日本の国際化に及ぼす効果
グローバル化時代を迎え、国際的イベントの開催が商店街の活性化に貢献し、国際交流の促進に寄与した意義は大きい。

【課題・反省点】

(平成 12 年度事業)
①補助事業に対する商店街関係者の理解不足
②コンサルタントの人材不足
③商店街事業に対する各個店の参加意識の希薄化
④リサイクル機器のメンテナンス対策
⑤本事業の成果を各個店の活性化に反映させるための具体的方法と対策
(平成 13 年度事業)
①商店街関係者の結束力の強化
②補助対象外経費の確保
③マスメディアの有効活用（集客力の増大）
④ＩＴイベントの運営方法

⑤主催団体の認知度不徹底

【　教　訓　】

(平成 12 年度事業)

①地元行政機関・商業関係団体・商業者が一体となって地域を発展させようとする意気込みと合意形成づくり。

②「街づくり」より「組織づくり」の理念重視

③事務局体制の整備

④補助対象外経費の確保

⑤コンサル機関の充実

(平成 13 年度事業)

①補助対象事業年度以降の事業の継続、運営

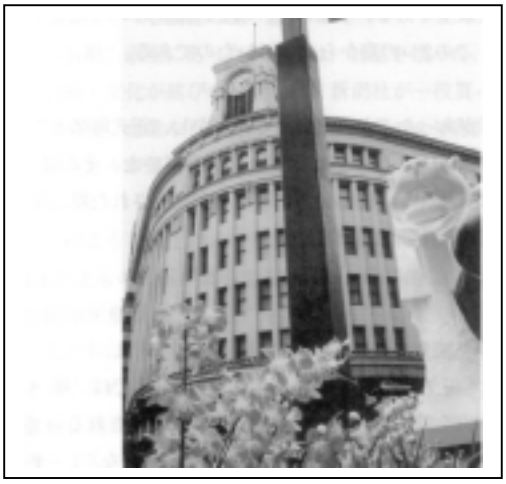
②自己資金の確保

【 関 連 Ｕ Ｒ Ｌ 】

早稲田大学都市・地域研究所 http://www.waseda.ac.jp/projects/WIURS/index.html

銀座通連合会 http://www.ginza.co.jp

東京商工会議所 http://www.tokyo-cci.or.jp/



銀座の街に現れたマーライオン